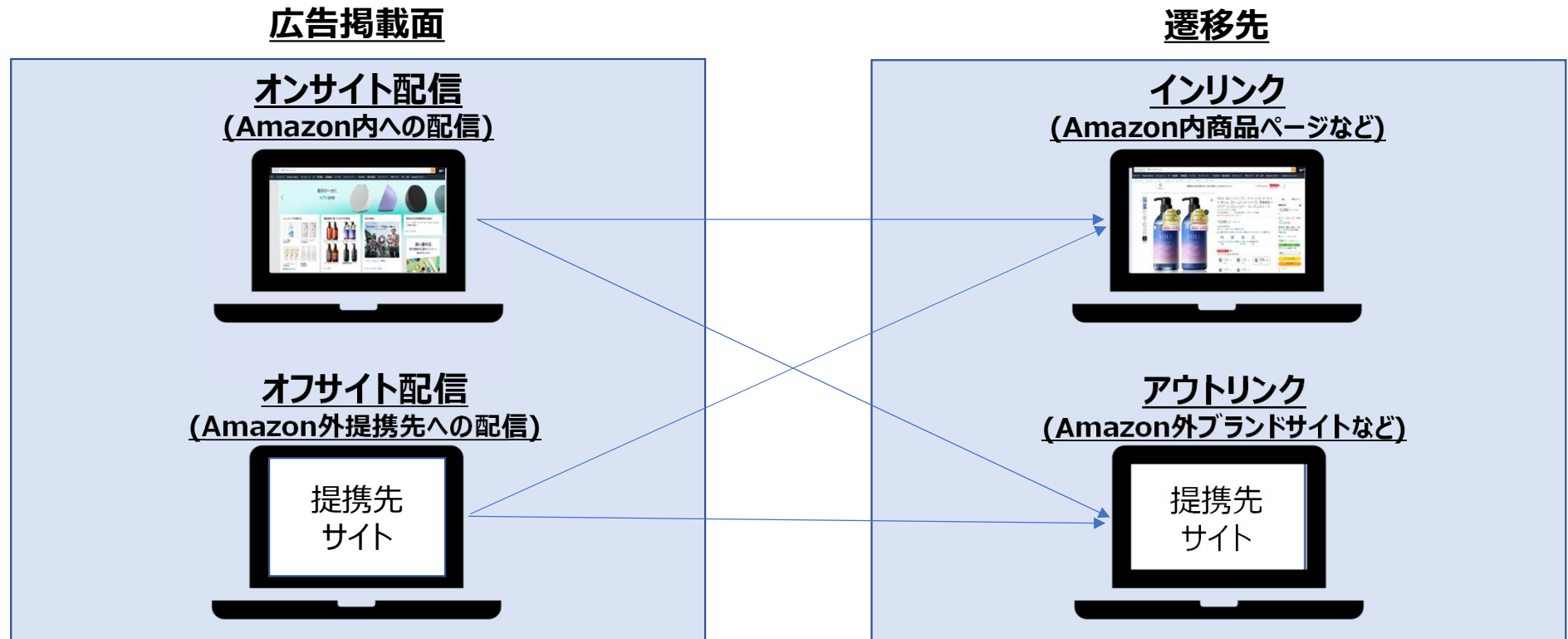


EC売上UPの虎の巻

AmazonDSP広告

AmazonDSP広告について

AmazonDSP広告とは、Amazonの購買データをもとにAmazon内外に広告を配信する広告です。オンサイト配信（Amazon内）とオフサイト配信（Amazon外）の二つの配信先があり、広告のリンク先もAmazon内外へ配信可能となります。また、Amazon内広告とも連携、広告配信の費用対効果を分析し、最適化することが可能です。



AmazonDSP広告の配信パターンについて

AmazonDSP広告の配信パターンについて説明します。大きく①配信セグメント、②表現内容/方法、③リンク先の三つに分類され、それぞれ最適な要素を組み合わせることで効果を最大化することが可能となります。

①配信セグメント

ブランド認知・非認知
サービス関心あり / なし
属性（年収 / 年齢 / 職業）
地理
LS / IM
ドメイン



②表現内容/方法

認知訴求
サービス紹介
世界観訴求
権威訴求
価値訴求
オファー内容訴求



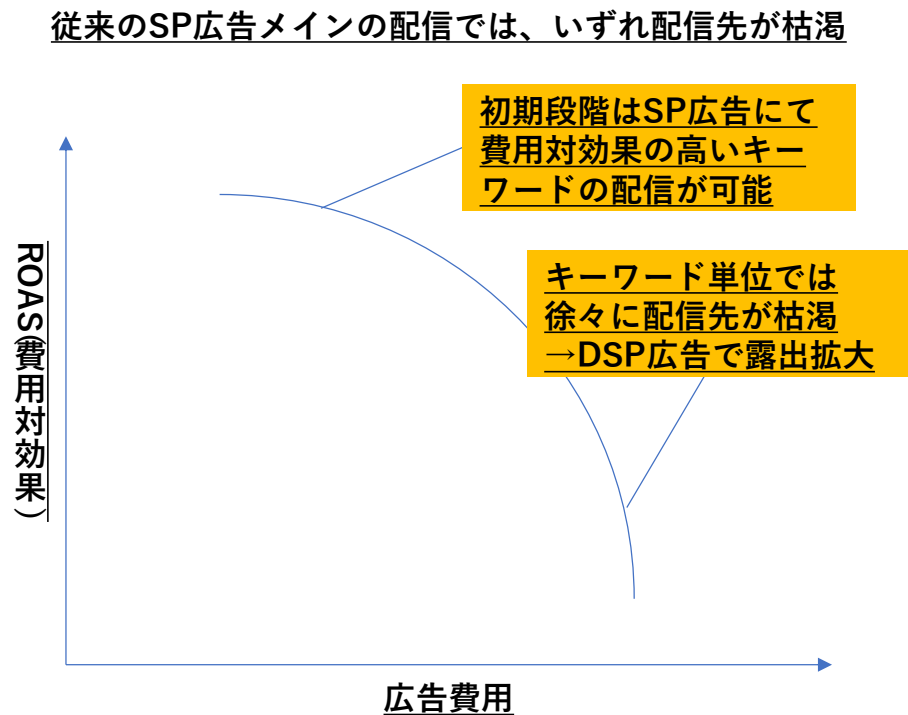
③リンク先

ランディングページ
商品詳細ページ
ブランドストアページ
LINE/SNS
セールページ
自社ページ

AmazonDSP広告の配信メリットについて

従来のSP広告メインの配信だけでは、費用対効果の高いキーワードの露出先が枯渇することが懸念されます。
Amazon外ユーザーへの訴求や、Amazon内ユーザーの刈り取りとしてDSP広告を有効活用することが可能です。

ROAS(費用対効果)と広告費用の相関イメージ



DSP広告の配信メリット

- ① スポンサープロダクト広告などの検索連動型広告だけでは、いずれ費用対効果が伸び悩むため、新たなユーザー層の開拓が可能
- ② スポンサープロダクト広告などのSP広告で認知を獲得したユーザーの刈り取りを強化可能
- ③ Amazon外ユーザーへの配信が可能
- ④ Amazon内の購買データと組み合わせて配信が可能となるため、より配信効率が良い状態で露出可能

お問い合わせ

Proteinumのサービスにご興味をお持ちいただき、より詳しいサービスの内容や導入事例、利用開始までの進め方など、ご質問やご不明点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



03-6419-7733

(対応時間 平日10:00～18:00)



info@proteinum.co.jp

サービス紹介

<https://proteinum.co.jp>

資料請求（ダウンロード）

https://proteinum.co.jp/document_zoho/

ご支援実績（導入事例）

<https://proteinum.co.jp/works/>